

# THKのあゆみ

THKは、機械の直線運動部分を“軽く”“正確に”動かすため、“すべり”を“ころがり”化する重要な機械要素部品を世界へ供給するメーカーです。「世にない新しいものを提案し、世に新しい風を吹き込み、豊かな社会作り貢献する」という経営理念のもと、1971年の創業以来、創造開発型企業として「LMガイド(Linear Motion Guide:直線運動案内)」をはじめ様々な製品開発に注力してきました。

## 1970年代 創業、導入期

当時、機械の回転運動部分の“ころがり”化は回転ベアリングにより実現されていたものの、直線運動部分は“すべり”運動が中心であり、“ころがり”化は困難とされていました。

THKは1971年、精度の高い直線運動を可能にするボールスプラインを開発。1972年にはその発展系であり、現在の主力製品であるLMガイドを開発しました。

1978年にはマシニングセンタの元祖で当時世界トップクラスの米国工作機械メーカーに採用され、それを契機に工作機械へのLMガイドの採用が進んでいきます。



ボールスプライン

THK設立の年に開発され、LMガイドの原点となった製品です。軸に設けられたR形状の溝をボールが転がることで許容荷重の向上とトルク伝達を実現した画期的な製品です。

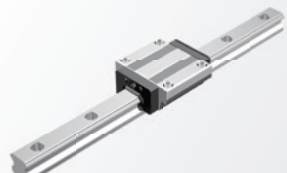
- 1971 会社設立
- 1972 LMガイド製造・販売開始
- 1977 甲府工場設立

## 売上収益

(百万円)  
1972年3月期～1990年3月期 単独売上高  
1991年3月期～2020年12月期 連結売上収益

## 1980年代 FAの進展

オイルショックを契機に重厚長大産業に代わり、自動車や電気製品、半導体産業などの技術集約型産業が発展しました。円安の進行や日本製品の高い品質を背景に、日本は欧米への輸出額を順調に伸ばしました。このような中で高品質な製品を大量に生産することが求められました。生産現場においてはFA (Factory Automation) が進展し、工作機械の生産台数が増加するとともに、NC (数値制御) を実装した高度な工作機械の割合が高まる中で、LMガイドの採用が増加しました。



LMガイド

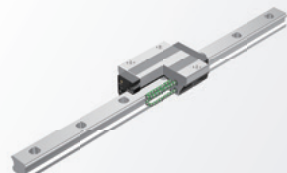
ボールスプラインの構造を応用して開発された現在の主力製品です。米国の工作機械メーカーに採用されたことを契機に、工作機械での採用が増加しました。

- 1981 THK America設立 (アメリカ)
- 1982 THK Europe設立 (ドイツ)
- 1984 岐阜工場設立
- 1985 三重工場設立  
山口工場設立
- 1989 株式会社登録  
THK台湾設立 (台湾)

FAと工作機械のNC化の進展

## 1990年代以降 エレクトロニクス産業の隆盛

1990年代は、半導体の需要増加に伴い半導体製造装置向けにLMガイドの採用が急増しました。2000年代には、携帯電話やデジタル家電の普及とともに、半導体製造装置、フラットパネルディスプレイ製造装置などの需要が増加する中で、第二世代のLMガイドであるボールリテーナ入りLMガイドを中心とする製品の採用が増加しました。さらに、モノづくりのグローバル化が進展する中で、THKもグローバルにビジネスを展開していきました。



ボールリテーナ入りLMガイド

第二世代のLMガイドとして開発されました。ボールを保持するリテーナの採用により、従来のLMガイドに比べ、長寿命、低騒音、長期メンテナンスフリーを実現した製品です。

- 1991 山形工場設立
- 1996 ボールリテーナ入りLMガイド製造・販売開始
- 大連THK設立 (中国)
- 1997 TMA設立 (アメリカ)

エレクトロニクス産業の隆盛  
半導体製造装置産業の発展

## 新時代に向けて 経営目標の達成と3つの成長戦略によるビジネス領域の拡大

グローバル化の進展に加え、AI、IoTをはじめとする新たなテクノロジーが急速に発展し、THKを取り巻く市場も着実に拡大しています。そのような中、地理的な領域拡大を目指す「グローバル展開」、用途的な領域拡大を目指す「新規分野への展開」、あらゆる面でAI、IoT、ロボットなどのテクノロジーを徹底活用する「ビジネススタイルの変革」という3つの成長戦略によりビジネス領域の拡大を図っています。これらを推し進める中、THKでは、経営目標として、連結売上収益5,000億円、営業利益1,000億円、ROE 17%、EPS 560円を掲げており、その達成に向けた産業機器事業、輸送機器事業それぞれにおける取り組みを加速させています。さらに、経営目標の達成のみならず、長期的な成長と企業価値増大を図り、持続可能な社会の実現へ貢献していきます。

- |                                              |                                  |
|----------------------------------------------|----------------------------------|
| 2000 TME設立 (フランス)                            | 2011 THKリズム常州設立 (中国)             |
| 2001 ローラーリテーナ入りLMガイド製造・販売開始<br>東京証券取引所 第一部上場 | TRMSを連結子会社化 (マレーシア)              |
| 2003 THK上海設立 (中国)                            | 2012 TRMX設立 (メキシコ)               |
| 2004 THK無錫設立 (中国)                            | THK India設立 (インド)                |
| 2005 THK遼寧設立 (中国)                            | 2015 TRWより欧州と北米のL&S事業を譲り受け、TRA設立 |
| THK中国設立 (中国)                                 | 2017 TRAホールディングス設立               |
| 2006 THK LM SYSTEM設立 (シンガポール)                |                                  |
| 2007 リズム (現THKリズム) の全株式を取得<br>TRTC設立 (タイ)    |                                  |
| 2008 TMV設立 (ベトナム)                            |                                  |

## 売上収益

(百万円)



3月31日に終了した会計年度 ↔ 12月31日に終了した会計年度  
2017年12月期は決算期変更の移行期間のため、3月期決算の連結対象会社は9カ月間、12月期決算の連結対象会社は12カ月間の変則決算

## 目次

- 02 THKの価値創造ストーリー
- 04 3つの特長と戦略
- 06 主な財務・非財務ハイライト
- 08 社長メッセージ
- 12 中長期的な成長に向けた取り組み
- 16 研究開発
- 18 THKの製品
- 22 地域別事業レビュー
- 25 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) への当社の対応について
- 26 経営基盤
  - 26 コーポレートガバナンス
  - 30 社会との関わり
  - 32 環境との調和
- 33 財務セクション
- 51 連結子会社及び持分法適用関連会社
- 52 コーポレートデータ

## 免責事項

本レポートは、THK株式会社及び連結子会社の計画・見通し・戦略・業績などの将来見通しを含んでいます。この見通しは現在、入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績などは様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

当社グループは、2019年12月期よりIFRSを任意適用しており、2019年12月期との比較のため、2018年12月期の数値もIFRSに準拠して表記しています。